



リニューアルしました！

あなたの企画したコンサートを *Kitarata* で開催してみませんか
～平成 30 年度 *Kitarata* アーティスト・サポートプログラム 企画募集～

札幌コンサートホール(公益財団法人札幌市芸術文化財団)が、札幌市内で活動する音楽家による優れた演奏会の企画に対して演奏披露のお手伝いをします。審査を経て選ばれた企画の実施にあたっては、ホール利用料金の一部を補助し、広報活動を支援します。この機会にどうぞ意欲的な企画をお寄せください。

1 募集件数

2件

2 演奏会場

札幌コンサートホール *Kitarata* 小ホール (客席数 A パターン 453 席 または B パターン 343 席)

3 開催日

平成 31(2019)年 1 月 23 日(水)

平成 31(2019)年 3 月 13 日(水)

※原則として平日での開催としますが、審査の結果、後日協議の上、土曜日での開催とする場合が有り得ます。
(1月23日(水)の場合は1月26日(土)、3月13日(水)の場合は3月9日(土))

4 応募資格

- (1) 企画者及び演奏者は、大学等の専門機関で音楽を学んだ方、あるいは同等の能力をお持ちの方で、札幌市を中心に音楽活動をおこなっている個人又は団体。音楽事業者・興行者は除きます。
- (2) 今回の募集期間中、応募は1個人・団体につき1件までとします。

5 対象となる企画

- (1) 札幌市民に新たな視点から音楽の魅力を紹介するもの
- (2) 明確なテーマを有し、芸術性に優れ、創意工夫をこらした、原則として札幌市内において未発表の企画
- (3) ホールの舞台音響設備に適したもの
- (4) 原則として公演時間が、休憩を含め2時間以内のもの
(公演時間が2時間を超える企画の場合は事前にご相談ください)

6 制限事項

以下の応募は受け付けません。

- (1) 他の機関から同様の支援や助成金を受けているか、受けることが内定している事業
- (2) 主な出演者、演奏内容、予算等が未定の企画
- (3) 演奏会でないもの(講習会、コンクール、映画等)
- (4) 特定の政治・宗教・商業団体による宣伝的色彩の濃い事業
- (5) 特定の聴衆を対象にしたり、入場者が限定されるもの

(6) 学校や音楽教室、サークル活動の発表会に類するもの

7 応募方法

下記の書類、資料を郵便または宅配便でお送りください。FAX やメールでの応募は受け付けておりません。なお、応募書類は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。

- (1) 申込書(所定の様式あり。札幌コンサートホール *Kjtara* のホームページ(※)よりダウンロードできます。)※p3 参照
- (2) 履歴書(企画者及び出演者全員のもの)
卒業校・専攻、音楽師事・活動歴、受賞歴などを明記してください。
団体に応募する場合は、その団体の概要と活動実績もご記入ください。
- (3) 過去の活動資料(演奏会チラシ、プログラム等)
- (4) 演奏の映像又は音源
最近1年以内に録画され、演奏者の技量が判断できる映像を30分以内の長さに編集したDVDをご提出ください。映像を用意できない場合は、演奏を録音したCDでも可能です。

8 応募締め切り 平成30(2018)年1月26日(金)(必着)

9 採用の審査、発表

応募締切後、札幌コンサートホール企画専門委員会及び札幌コンサートホール事業課において選考し、平成30(2018)年2月末日までに応募者に結果を郵送にて通知します。

なお、選考の過程で企画者に対するヒアリングをおこなう場合があります。

10 採用企画の取扱

採用された企画は、企画者と札幌コンサートホール(以下、「ホール」とする。)の二者による主催公演として開催します。

また、実施にあたっては、以下のとおり役割を分担し覚書を交わし、詳細な打合せをします。

【業務及び経費の負担】

(1) ホール

ア 演奏会本番日に係るホール施設利用料金、舞台技術料金、レセプション料金の全額、備付物件利用料金の一部(全日区分利用の場合:10万円まで、午前・午後区分または午後・夜間区分利用の場合:8万円まで)を負担します(企画者による利用料金の前納は不要です)。

なお、ホール備付物件利用料金が上記の規定額を超えた場合の差額、及び本番日以外のリハーサル等に係る費用は企画者をご負担ください。

イ 主催事業に準じた扱いで演奏会の広報をいたします。

(例:ホームページ、公演カレンダー、「*Kjtara*NEWS」等印刷物への掲載、地下鉄駅電照広告、会員組織 *Kjtara Club* の協力を得てその会報誌や会員向けダイレクトメールでの告知、報道機関への情報提供、その他)

ウ 企画者が作成したチラシを *Kjtara* チケットセンターに設置。また、*Kjtara Club* 会員向けダイレクトメールにチラシを封入する場合は、1回分についてその手数料を全額負担します。

(2) 企画者

- ア ホール備付物件利用料金が規定額(全日区分利用の場合:10万円、午前・午後区分または午後・夜間区分利用の場合:8万円)を超えた場合の差額相当額、及びその他演奏会開催に必要な経費(調律料、著作権料、レンタル料、運搬費、出演料、舞台スタッフ増員人件費等)をご負担ください。
- イ チラシ、プログラム等の作成・印刷とその印刷費をご負担ください。なお、すべての印刷物(新聞等広告を含む)に「*Kjtara*アーティスト・サポートプログラム」の冠を記載し、主催者として札幌コンサートホールの名称を併記してください。
- ウ ホール施設利用料金相当額のチケットをホールへ無償提供願います。なお、このチケットは*Kjtara*チケットセンターで販売し、その売上はホールの収入とします。
- エ 上記(2)ウの他に、企画者の販売分として、任意の枚数のチケットを*Kjtara*チケットセンターに委託することができます。上記(2)ウの枚数を超えて販売した分については、その売上はすべて企画者の収入とします(下記(2)オを除く)。
- オ 上記(2)エで委託したチケット及び企画者が販売する当日券は、*Kjtara Club* 会員に対しては額面の500円引きで販売し、割引額をご負担ください。
- カ 当日の公演運営(当日券販売を含む)ならびに進行管理を行ってください。
- キ 演奏会終了報告書を提出してください(公演終了後14日以内)。

11 採用の取り消し

次の各号のいずれかに該当する場合は、採用を取り消すことがあります。また、公演中止に伴う各種広報の経費をお支払いいただくことがあります。

- (1) 公演中止の場合
- (2) 公演内容等が採用時の企画から著しく変更された場合
- (3) 当ホールの支援にふさわしくない行為や事実があると認められた場合
- (4) 採用決定後、他の機関から同様の支援あるいは助成金を受けることになった場合

12 お問い合わせ・書類送付先

〒064-8649 札幌市中央区中島公園1番15号
札幌コンサートホール事業課「*Kjtara*アーティスト・サポートプログラム」係
TEL 011-520-2000(代)

13 「申込書」ダウンロード先

札幌コンサートホール ホームページ <http://www.kitara-sapporo.or.jp>



Kitaraアーティスト・サポートプログラム【申込書】

提出日 年 月 日

【平成 30 (2018) 年 1 月 26 日 (金) 必着】

1 演奏会開催日 (○で囲んでください)					
平成 31 (2019) 年 / 1 月 23 日 (水) ・ 3 月 13 日 (水) ・ どちらでもよい					
2 演奏会名 (仮称可)					
3 申込者					
フリガナ 氏名				年齢 (平成 30 年 1 月 26 日現在) 歳	
住所 〒					
TEL		/ FAX		/ TEL (携帯等)	
E-mail					
4 施設使用形態					
座席パターン (○で囲んでください) A (453 席) ・ B (343 席)			使用区分 (○で囲んでください。全日の場合は全て囲む。) 午前 ・ 午後 ・ 夜間		
入場者数見込 人 (全席数の %)			入場料金 指定席 ・ 自由席 (○で囲んでください)		
5 収支予算 (できるだけ具体的にご記入ください) (単位:円)					
【収入】			【支出】		
項目	予算額	内訳	項目	予算額	内訳
入場料収入			出演料		
その他収入			制作費		
			備付物件料		
			印刷費		
			広告費		
			その他経費		
小計	円 (A)		小計	円 (B)	
収支合計 (A) - (B) = 円					



6 企画内容

① 企画の意図（300字程度でまとめてください）

② 出演者（全員の氏名及びパート等を記載）

③ プログラムの詳細（作曲者・演奏時間を含む）

④ 主催者名

7 添付資料（様式自由。映像はDVD。映像がない場合はCDによる音源を添付してください。）

① 履歴書：全員の分を記載。団体に所属されている方は団体概要と活動実績も記入。

② 過去の活動資料：演奏会チラシ、プログラム等

③ 映像資料： 枚
録画日 年 月 日 内容（ ）

④ 音源資料： 枚
録音日 年 月 日 内容（ ）

⑤ その他（ほかに資料がある場合）：